

春（3～5月）の天候

2023年（令和5年）春（3～5月）の日本の天候は、春の平均気温は全国的に高く、特に北・東・西日本でかなり高くなりました。春の降水量は西日本日本海側でかなり多く、東日本日本海側と西日本太平洋側が多かった一方、沖縄・奄美で少なくなりました。春の日照時間は全国的に多く、特に北・東日本日本海側でかなり多くなりました。

2023年（令和5年）春（3～5月）の天候の特徴は以下のとおりです。

○春の平均気温は全国的に高く、特に北・東・西日本でかなり高くなりました。寒気の影響を受けにくく、暖かい空気に覆われやすかったため、春の平均気温は全国的に高く、特に北・東・西日本でかなり高くなりました。北・東日本では1946年の統計開始以降、春として1位の高温となりました。

○春の降水量は西日本日本海側でかなり多く、東日本日本海側と西日本太平洋側が多かった一方、沖縄・奄美で少なくなりました。低気圧や前線の影響でまとまった雨が降った日があったため、春の降水量は西日本日本海側でかなり多く、東日本日本海側と西日本太平洋側で多くなりました。一方、低気圧や前線の影響を受けにくかったため、春の降水量は沖縄・奄美で少なくなりました。

○春の日照時間は全国的に多く、特に北・東日本日本海側でかなり多くなりました。高気圧に覆われやすかったため、春の日照時間は全国的に多く、特に北・東日本日本海側でかなり多くなりました。東日本日本海側では1946年の統計開始以降、春として1位タイの多照となりました。

別紙（概況、統計値等）[PDF形式:460KB]

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko2023mam_besshi.pdf

問合せ先：大気海洋部 観測整備計画課 担当 村井（観測値や記録について）
電話 03-6758-3900（内線 4268）
大気海洋部 気候情報課 担当 楳田（天候の解説について）
電話 03-6758-3900（内線 4546）